10.4［日］ 集団対抗 パークゴルフ大会を開催

毎年恒例の集団対抗パークゴルフ大会を二ツ沼パークゴルフ場で開催しました。当日は、第1集団から第7集団まで各行政区から85名が参加し、交流を深めながらプレーを楽しみました。団体の部は昨年に引き続き、第5集団（第1・2・3行政区）が優勝、個人の部は男性1位 鈴木久男さん、2位 今福一則さん、3位 坂本好司さん、女性1位 塩史子さん、2位 西野ツマさん、3位 根本幸枝さんがそれぞれ入賞を果たしました。各行政区から多くのご参加ありがとうございました。



参加者全員で記念撮影

順　位	集団名	スコア
1位	第5集団	563
2位	第2集団	595
3位	第7集団	598
4位	第4集団	606
5位	第6集団	607
6位	第3集団	610
7位	第1集団	703

※順位は4コース（36ホール）で、各集団の上位5名の合計点数を成績として、合計点数の少ない順に1位から7位としています。

10.17［土］ 直売所で「ぶどうマルシェ」を初開催

広野町産ぶどうの直売会「広野町ぶどうマルシェ2026」を二ツ沼総合公園直売所『のらっこ』で初開催しました。マルシェには、広野町産のシャインマスカットが出品され、多くの買い物客で賑わいました。町内では震災以降、ぶどうの生産者が増えており、現在約20戸の農家さんがぶどう栽培に取り組んでいます。当日は、販売開始前から長蛇の列ができ、約80房のぶどうが開始15分ほどで完売するほどの大盛況でした。町では今後も、季節ごとに販売会などを開催しながら、広野町の新たな特産品のPRなどを積極的に行っていきます。



上▶多くの買い物客で賑わったマルシェの様子
下▶出品された広野町産シャインマスカット

10.13［火］→10.21［水］ 町政懇談会を開催

住民と行政が対話を通じて地域課題を共有し、より良いまちづくりにつなげることを目的に「町政懇談会」を開催しました。懇談会は10月13日（火）から21日（水）までの期間中、町内の集会所や公民館において合計7回行いました。懇談会には、小松町長ほか町幹部職員らが出席し、財政状況や広野火力発電所1～4号機の廃止に伴う課題、企業の進出状況やみかんの産地化に向けた農業振興策、教育・子育て施策などについて説明し、町民の皆さんと活発な意見交換を行いました。今後も様々な機会を通じて、町民の皆さんのご意見を町政に反映できるよう取り組んでいきます。



上▶地区集会所での懇談会の様子
下▶町の取り組みについて説明する小松町長

「広野町防災の駅整備事業」の中止について

町政懇談会において、町は平成26年度より進めてきました「防災拠点・道の駅ひろの整備事業」ならびに「広野町防災の駅整備事業」の計画中止を報告しました。本事業は、平成26年度から令和7年度までの間に、約10億5千万円の事業費を投じて進めてきました。この間、平成27年の基本構想の策定以降、土砂採取工事の開始、硬質岩盤の出現による計画変更、令和6年1月の「道の駅」計画の中止と「防災の駅」構想への方針転換を行い、事業を進めてきましたが、これまでの経緯や財政状況、将来の維持管理負担、事業効果の妥当性などを総合的に勘案し、町議会の理解を得て、事業の中止を決定しました。跡地の利用については、引き続き町民の皆さんの声を幅広く聞きながら、地域にとって最も望ましい活用方法を慎重に検討していきます。


事業の中止を決定した折木地区エリア

「道の駅」・「防災の駅」整備事業に係る事業費一覧
（平成26年度～令和7年度まで）

科目	金　額	備　考
委託料	2億8,895万9,760円	委託件数　17件
工事費	6億1,227万5,640円	工事件数　7件
用地・補償費	1億4,760万8,470円	土地購入　30件 物件補償　25件
その他	381,540円	旅費、お茶代など
合　計	10億4,922万5,410円	